

～職員研修会を開催しました～

令和5年10月2日（月）に、当事務所及び管内・近隣管内の県土木事務所等・市町建設担当課職員を対象とした「北部土木事務所管内職員研修会」を開催しました。

県土木部OBの加藤氏が講師となり、会計検査での指摘事例や身近な失敗事例を挙げ、構造物設計にあたり基本的事項の留意点に関する講義でした。

講義の最後に、「皆さんの仕事は、自らの郷土の未来を、自らの手で、自らが主体的に構築することであり、意気を感じて仕事をして欲しい。予算が減る中、どう自分の存在意義を見だし向上させるか考え、判断の根拠を明確にする意識を常に持っていただきたい。発注者も受注者も同じ社会資本を創るために集まった「仲間」であり、自分の業務は「仲間と一緒に作り上げる100年後の将来に残る自分の作品」と意識して仕事をすべき。この講義は強制ではないので受講している皆さんは、とても前向きである。大変な時代となってきているが、県や市町村を背負って立つ職員になって欲しい。」との話しがありました。

受講者にアンケートを実施したところ、発見（気づき）が「とても多かった」「多かった」合わせて89%、意識が「大変向上した」「向上した」合わせて91%、業務に「大変役立つ」「役立つ」合わせて94%、と大変好評でした。

加藤氏を講師とした研修会は、今後もほかの土木事務所で開催されます。

- | | | |
|---|-----|---|
| 1 | 日時 | 令和5年10月2日（月） 午後1時30分～4時15分 |
| 2 | 場所 | 宮城県大崎合同庁舎 1階大会議室 |
| 3 | 題目 | 失敗事例に学ぶ設計の留意点～会計検査での指摘事項～ |
| 4 | 受講者 | 北部土木事務所、北部地方振興事務所、管内5市町、 北部土木事務所栗原地域事務所、東部土木事務所登米地域事務所、 栗原市、登米市職員 合計53名 |
| 5 | 講師 | 加藤実氏（（一）宮城県測量設計業協会 株式会社テクノ東北 顧問） |
| 6 | 共催 | 公益財団法人 宮城県建設センター（サテライト研修） |

※アンケート感想（一部）

- ・要所での現地踏査の必要性を認識しました。
- ・設計と現地の違いにより設計変更を行う事がよくあるが、あまり照査していない事に気づいた。今後注意しながら、設計変更を行いたい。
- ・会計検査での実際の指摘を解説付きで説明していただき、理解が深まった。
- ・過去の失敗事例と改善策、学ぶべき事項について、具体的に学びました。
- ・監督員の責任を感じるとともに、コンサルタントと共に学ぶ姿勢を大切にしたいと思った。
- ・チェックすべき要点もご教授頂きました。
- ・講師の講義は2回目です。いつも、明確で理解しやすいです。
- ・若い職員に多く受講してほしいと思います。
- ・今後の施工管理に大変役立つ研修でした。
- ・技術職員としての責任感を改めて感じるよい機会になりました。
- ・次回も受講したい。



宮城県北部土木事務所 企画担当チーム

〒989-6117 大崎市古川旭四丁目1-1
☎ 0229-91-0735 FAX 0229-22-5260
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-dbk/>